

## Reader's VIEW

## 2015 Vol.4 特集「未来を見据えた特色ある人材育成」へのご意見

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

\*『VIEW21』教育委員会版のバックナンバーは「ベネッセ教育総合研究所」ウェブサイト (<http://berd.benesse.jp/>) でご覧いただけます。

◎課題整理で、鳴門教育大学の藤村裕一准教授が言われた「学力向上は、ICTを活用して授業改善を進めた結果として得られる副次的な成果」という言葉が印象に残りました。本市でもICTを活用して授業改善を図るための環境整備をしています。また、優れた実践事例や指導案・コンテンツを市内の教員で共有する取り組みも行っています。今後はさらに成果が出るよう改善したいと思います。(千葉県)

◎神奈川県箱根町の「箱根教育」は、文部科学省からのトップダウン的な教育ではなく、「それぞれの地方が、地方の児童・生徒を育てる」という考えに基づいている点に共感しました。地方から全国へ、そして世界へと思考を広げ、深めるような教育構想が感じられました。(長崎県)

◎各地域で、学校教育を通して地域の良さに気づかせる取り組みが進められています。その点から、神奈川県箱根町のまさしく「町ぐるみ」での取り組みも、官学、さらには地域も一体となって推進されている点が大変参考になりました。学校数など、条件的に取り組める環境が整備された上での「箱根教育」ですが、そのスタイルをモデルに、各地でも応用可能ではないかと考えます。(兵庫県)

◎滋賀県草津市では、「強みを生かす」というキーワード通りの取り組みが行われており、納得のいくものでした。どうしても「課題は？」というように、劣っている点を改善しようとする取り組みが多いように感じますが、この「強みを生かす」という方向性をどの地域でも考えていくべきだと思いました。(新潟県)

◎滋賀県草津市では、まずモデル校で活用研究を行い、ノウハウを蓄積した上で全校配備しています。本市においても、1人1台のタブレット導入に向けて活用研究を実施しているところです。その点で、タブレット活用推進リーダーの配置は、大いに参考になりました。(大阪府)

◎栃木県那須塩原市の小中一貫教育の記事を興味深く拝読しました。小中一貫教育では人の交流から教育課程の交流へと進んでいきますが、その仲立ちをしてくれる人にかかるウエートは大きいと感じます。まさに、教育委員会の腕の見せ所だと思いました。(山形県)

◎栃木県那須塩原市立豊浦小学校の記事に「1年目はとにかく活用し、操作に慣れ、有効場面を探る」とありました。現場の教員にとって、ICT活用のハードルは決して低くなく、たとえ設備が充実していても、それを使ってみようとしなければ、宝の持ち腐れで終わってしまいます。まずは使うことが大切であることを痛感しました。(愛媛県)

◎神奈川県箱根町立湯本小学校の「玄関文庫」と、栃木県那須塩原市立塩原小中学校の「ジュニア観光マイスター」は、本校でもぜひ取り入れてみたいと思いました。読書量を増やすことや、「総合的な学習の時間」を充実させることは、本校での課題の1つです。特に塩原小中学校の取り組みは、本校でも市のPR活動を修学旅行で行っているだけに、参考になりました。(宮城県)

◎「小・中学生の1日の時間の使い方」では、教員だけでなく、子どもも忙しいという実態が分かりました。6時間目まで授業があり、忙しさに気持ちにゆとりが生まれなため、ささいなことにイライラしたり、相手を思いやる気持ちが薄れたりしているのではないのでしょうか。大人以上に時間管理能力を育てていかねばと思いました。(東京都)

◎「教育行政のためのICT講座」に出てきた導入の失敗例から、せっかくの予算が有効活用されないというもったいないことは、絶対に避けなければならないと思いました。導入にあたっては、費用面だけに目を奪われるのではなく、導入後の活用を支援する体制や、代替機の保証等のアフターケア体制が何よりも重要であると考えます。(滋賀県)

## 編集後記

『VIEW21 教育委員会版』も2年目を迎えました。今年度は特集を大きく2つに分け、第1特集では学習指導要領改訂や小中一貫教育などタイムリーな教育改革情報を取り上げ、将来展望や教育委員会として取り組むべきことなどを深く掘り下げていきます。また、第2特集では引き続き、様々な教育委員会の特色ある取り組みを紹介していきます。英語教育やICT導入・活用など、先生方の関心の高い情報も特集や連載で取り上げていく予定です。引き続きご指導をよろしく願いたします。(岡本)

VIEW21 教育委員会版 2016 Vol.1 2016年4月15日発行/通巻第5号

発行人 山崎昌樹  
編集人 春名啓紀  
発行所 (株)ベネッセコーポレーション  
ベネッセ教育総合研究所

印刷製本 凸版印刷(株)  
編集協力 (有)ベンダコ  
執筆協力 二宮良太  
撮影協力 荒川潤、川上一生、松原誠、ヤマグチイキ

◎お問い合わせ先  
フリーダイヤル 0120-350455  
〒700-8686  
岡山市北区南方3-7-17

©Benesse Corporation 2016